

### 令和元年度決算総括表

単位：円

	歳入決算額	歳出決算額	差引額	
一般会計	67,702,365,191	65,568,419,602	2,133,945,589	
特別会計				
国民健康保険事業	17,086,459,394	16,973,859,617	112,599,777	
後期高齢者医療	4,334,846,361	4,313,405,772	21,440,589	
介護保険事業	13,684,880,379	13,463,341,101	221,539,278	
	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出
下水道事業会計	4,413,409,173	3,913,739,426	984,738,000	1,895,279,860

## 令和元年度 各会計決算を認定

令和元年度各会計決算の認定議案は、9月定例会最終日に市長から提出され、その後これらの議案を審査するため、一般会計及び特別会計・下水道事業会計の各決算特別委員会を設置しました。一般会計は10月13日から16日の未明まで、特別会計・下水道事業会計は10月16日に審査を行い、採決の結果、いずれの会計も認定すべきものと決定しました。

12月定例会初日の本会議では、松岡あつし一般会計決算特別委員長と小林洋子特別会計・下水道事業会計決算特別委員長から審査報告が行われ、採決の結果、一般会計は賛成多数で、国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険事業特別会計、下水道事業会計は全会一致でそれぞれ認定しました。

なお、本会議での一般会計決算に対する各会派の討論の要旨は以下のとおりです。

### フォーラム小平 賛成

おおむね適正な予算執行であったと判断

①子育てについて様々な制度改正が行われたものの、市民に寄り添い大きな混乱がなかったことを評価するが、待機児童対策へのさらなる取組を求める。②働き方について女性の就労等への支援を評価するが、遅れている庁内ICT化は積極的に導入自治体から学び今すぐ取り入れる必要がある。③プレミアム付き商品券の発行はスムーズに取り組んでいたが商業をどのように支えていくのかビジョンが見えず、これから期待したい。④防災について備蓄品の整備など適正に執行されていた。市民の命を守る視点を忘れず公助に取り組んでほしい。⑤学校教育について教職員の働き方の改革等が進んでいるが、システムを導入して終わりとしないよう注意してほしい。

### 市議会公明党 賛成

防災・防犯対策や子育て世代の女性支援等を評価

①全避難所へのマンホールトイレの設置完了、②自動通話録音機貸与、③小型家電回収ボックス増設、④ひとり親家庭等学習支援事業、⑤子育て世代の女性への就労支援事業、⑥防犯カメラ増設、⑦都市計画道路3・4・19号線の整備準備等は評価できる。なお、22億円の不用額があり、精度の高い予算見積りと財源活用の高さを求める。人員配置等は市民へのサービス業として適正なものを目指す。空き家対策は所有者、住宅困窮者両側に立った総合的施策の具体化を求める。女性相談室の受付範囲の拡充等についての取組を求める。待機児童対策は予測の甘さ等を厳しく指摘する。ごみ集積所の利活用等の推進を望む。小・中学校体育館への冷暖房設備導入の検討を望む。

### 政 和 会 反対

財源確保への取組やICT施策、コロナ対策が不十分な点などを指摘

①財政が逼迫している中、自主財源拡充は必要不可欠と考えるが、ふるさと納税と寄附金獲得への積極的姿勢が見られないなど改善への努力が足りない。②避難所である小・中学校体育館に空調設備がないなど防災・減災の備えの脆弱さを悲観する。③自治体DX施策の遅延及び体制構築ができていない。④学校給食センターの建て替えに関して、入札が不調になったことにより、全体のスケジュールの遅れや不要な税金の支出が生じるなどしている。⑤花小金井武道館の機能移転は、登録団体が今までの活動の継続が困難なことが懸念を呈する。⑥コロナ対策は、早急に基本方針を立てなかったことにより市民の要望と大きくかけ離れてしまったと感じている。

## 一般会計決算に対する 各会派の討論 (要旨)

### まちづくり市民だいら 賛成

評価できる事業もあり、総体としては妥当であった

①上水新町一丁目雑木林を特別緑地保全地区に指定し、土地開発公社が先行取得していた用地を一歩買い戻したことを評価する。②回田町の宅地開発をめぐる住民監査請求で、より詳細な調査資料等を記した実施要領の作成等を要望する監査委員からの意見が付けられ、公正な監査が行われたことを高く評価する。③外国籍等の児童・生徒への学習指導等や、家庭からの生ごみを分別収集し堆肥化する事業の継続、拡大等を評価する。なお、新堀用水の胎内堀の出口を埋め立てたことは残念であり、遺構として大切にいくことを求める。また、小平駅北口地区市街地再開発事業は反対する住民の意向も十分に聞き、地域の在り方を話し合うやり方に変えることを望む。

### 生活者ネットワーク 賛成

おおむね堅実な財政運営をしていると判断

市債残高を増やさず難しいかじ取りをしながら、おおむね堅実な財政運営をしていると判断する。なお、①市民参加等は世論の幅を広げる新しい取組を要望する。②公共施設マネジメントは社会情勢等を考慮し現在の計画を見直すことも視野に入れた検討を要望する。③緑地等の保全のために緑のグラウンドデザイン創設を改めて求める。④3R推進協力店を増やす努力等を求める。⑤ケアする人が自分の人生を生かされるケア者等の視点に立った支援策を求める。⑥保育の質のガイドラインを作ることなどの検討を求める。⑦どのような環境下でも子どもが健やかに育つよう子ども中心の施策を要望する。⑧学校は子どもたちが自ら才能を育む環境を整えることを求める。

### 日本共産党小平市議団 賛成

福祉、子育て支援、市民参加の事業などを評価

①国民健康保険事業特別会計への繰り出しを堅持している。②待機児童解消に向けて私立認可保育園1園の開設補助をした。③児童発達支援センター設置に向けた整備設計を実施した。④避難所備蓄品の整備を行っている。⑤コミュニティタクシーの南西部地域実証実験運行への補助を行った。今後の展開については、考える会と共に

### 一人会派の会 反対

どのように財政の硬直化を解消しようとしているか見えない

①市職員の労働環境が悪化している。②空き家の利活用がない。③性的マイノリティーなど全ての人の困難に向き合う相談体制がない。④保育園の増園は、地域のまちづくりという視点から考えることが必要である。⑤こだいらコワーキングスペースすだちとの今後の関わりを明らかにすべきである。⑥医療的ケア児支援等のため

居室訪問型保育事業推進の実現を求める。⑦生活保護ケースワーカーの担当人数の改善を求める。⑧地域共生社会の取組について報告を求める。⑨容器包装プラスチック無料化を求める。そのほか、小・中学校体育館へのエアコンの設置や、小平市立学校における働き方改革推進プランの実績について説明責任を果たすことを求める。

## 今後の市議会の日程(予定)

開会時刻

原則として午前9時

場 所

市役所7階

- 2月 1日(月) 生活文教委員会
- 2月 2日(火) 厚生委員会
- 2月 3日(水) 環境建設委員会
- 2月 4日(木) 全員協議会
- 2月 5日(金) 請願・陳情締切り(午前中)(注1)
- 2月10日(水) 幹事長会議(注2)
- 2月16日(火) 議会運営委員会(注2)
- 2月19日(金) 3月定例会本会議(初日)
- 2月22日(月) 3月定例会本会議(代表質問)
- 2月24日(水) 3月定例会本会議(一般質問)
- 2月25日(木) 3月定例会本会議(一般質問)

- 2月26日(金) 3月定例会本会議(一般質問)
- 3月 2日(火) 予算特別委員会(一般会計)
- 3月 3日(水) 予算特別委員会(一般会計)
- 3月 4日(木) 予算特別委員会(一般会計)
- 3月 5日(金) 予算特別委員会(特別会計・下水道事業会計)
- 3月 9日(火) 総務委員会
- 3月10日(水) 生活文教委員会
- 3月11日(木) 厚生委員会
- 3月12日(金) 環境建設委員会
- 請願・陳情締切り(午前中)(注3)
- 3月16日(火) 広聴広報特別委員会

- 3月22日(月) 幹事長会議(注2)
- 3月23日(火) 議会運営委員会(注2)
- 3月26日(金) 3月定例会本会議(最終日)
- 広聴広報特別委員会(注2)
- 4月13日(火) 広聴広報特別委員会
- 4月20日(火) 幹事長会議(注2)
- 4月21日(水) 議会運営委員会(注2)
- (注1) 3月定例会初日日程の受付期限です。
- (注2) 開会時刻については、議会事務局にお問い合わせください。
- (注3) 3月定例会最終日日程の受付期限です。

日程、開会時刻等は変更や追加になる場合もありますので、議会事務局までお問い合わせください。

※3 用語の説明については7面をご覧ください。